



タンボチエ僧院の前で



ホテル・エベレスト・ビューのスタッフによる「おもてなし」最高でした。



秋の桜、ヒマラヤ桜というそうですが、あまりの美しさに思わずシャッターを切りました。サランコットの丘にて。  
小野寺幸子



上田城の石垣再現。宮原巍さんの居城、サランコットの丘に建築中。

宮原さんを囲んで、サラソコットの朝。



マチャプチャレに捧ぐ。尺八の調べが、静かにアンナプルナ山群に吸い込まれていきました。高見澤 隆



エベレストを脳裏に焼き付け、おなご大学の学生に会い、宮原社長のロマンを伺う私のツアー目的は、すべて成就。  
野田幸雄



さくら寮おなご先生の卵がつくった教材ゴロゴロゴロゴロこれなーに？鳴き声が国によって違うよ！  
山口洋子



「さくら寮」で楽しく交流会をしました。

認定NPO法人日本ネパール女性教育協会  
事務局 岩谷栄子  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-24-1-1001  
FAX 03-6222-3824  
mail iwatani@r3.ucom.ne.jp  
ホームページURL <http://www.jnfea.net/>



No.17 特集 2014.5.20

JNFEAチャリティ・ツアー2013  
「最高のネパールをあなたとともに」



「JNFAチャリティ・ツアー2013」は、11月16日から26日までの11日間。メンバーは、日本から男性5人、女性13人の18人と、ネパールからの4人が加わりました。ネパール組は、マテマ元駐日ネパール大使夫妻、国連にお勤めの女性とそのお友だちのアメリカ女性でした。マテマ大使ご夫妻は、はじめてのヒマラヤに興奮しきり、ホテル・エベレスト・ビューで結婚40周年をお祝いしました。11月19日は、制憲議会議員選挙の日にあたり、マテマ大使は、クムジュンとタンボチエの選挙会場を視察されました。

今年の特徴は、馬を多用したことです。圧巻は、タンボチエ僧院のマニリンドウ見物に20頭の馬を連ねて出かけたことでした。ホテル・エベレスト・ビュー滞在の3日間、雲ひとつからないエベレストが惜しげもなく姿を現し続けました。真夜中、中天の満月は、煌々と白銀の山々を照らし、静まりかえったヒマラヤの谷は、永劫を思わせる静寂に満ちていました。

認定NPO法人日本ネパール女性教育協会（JNFEA）理事長 山下泰子



ヘリコプターでシャンボチエ（3800m）に到着。40年前の宮原巍さんのご苦労に感謝！



ホテルエベレスト・ビュー（3880m）のテラスからは、ほんとにエベレストがすぐそこに！



室内に居て、ふと外を見ると、真っ赤に染まった夕日のエベレストがそこに。夢中でシャッターを切った1枚。  
佐竹保二



雪を頂く山の間から少し傾いた感じのエベレストを望む。前後左右すべて山。時間が去ってしまうのが惜しい至福のひと時。（椎名有美子撮影）  
野崎光枝



山腹のトレールはエベレストへの道。ネパール国民だが、エベレストをこんなに近く見るのは初めて。コヒヌールと共に感激。  
ケダール・マテマ

旅の日程: 11月15日羽田発 16日ネパール・カトマンズ着 17日カトマンズ～(飛行機)～ルクラ～(ヘリコプター)～シャンボチエ～クムジュン 18日クムジュン～ホテル・エベレストビュー (HEV) 19日馬でタンボチエ・マニリンドウ祭に 20日ホテル・エベレストビュー滞在。山へ峠へ村々の散策に 21日シャンボチエ～(ヘリコプター)～ルクラ～(飛行機)～カトマンズ 22日～23日ポカラ滞在。さくら寮訪問 24日カトマンズ 25日カトマンズ発 26日成田空港着